

人が輝き まちが輝き 明日に輝く やまつり町

11 November
2018

平成30年11月2日発行
(毎月第1金曜日発行)
No.692

広報

やまつり

Public
Relations
Yamatsuri

【巻頭記事】(p2~3)

やまつりこども園秋季運動会

【Health information】(p6)

健康診断の結果はご覧になりましたか？

【地域おこし協力隊活動日誌 VOL.14】(p14~15)

Main presenter 青樹隊員

【矢祭人 まちのかがやく人・頑張る人 VOL.56】(p19)

矢祭民謡愛好会会長 田中千代子さん

【議会だより】(p22~33)

第5回定例会 (9月10日~9月14日)

Photo : やまつりこども園秋季運動会 (紅白リレー)



4・5. お借りしま〜す
(5歳児・親子個人) / 6.
ちびっこ海賊、宝をゲット
(4歳児・個人)



やまつりこども園秋季運動会

7. めざせ! フルーツ島 (3歳児・親子個人) / 8. 魚すくい
GO (4歳児・団体) / 9. めざせ! フルーツ島で園児を乗せたそ
りを引く保護者のみなさん (3歳児・親子個人) / 10. よっちょ
れ (5歳児・リズム)



やまつりこども園秋季運動会が、平成30年10月6日(土)午前8時30分からやまつりこども園園庭において開催されました。

今年の運動会のスローガンは『海の仲間とうんどうかい』で、この日を待ち望んでいた保育部べんぎん組(2歳児)36人、幼児教育部(3〜5歳児)127人の園児たちは大はしゃぎでした。

当日は曇り空が広がっていましたが、雨が降ることもなく、2年ぶりに園庭で開催することができ、開会式での紅白応援合戦や第1種目のデイズニー体操(全園児・全保護者)から最終種目の紅白リレー(5歳児)までの全15種目を行い、各種目で園児たちの笑い声や保護者の方の歓声が響いていました。

午前11時30分頃に閉会式を終えた園児たちは、興奮醒めやらぬまま園を後にしました。



1. エビカニクスでGO!! (5歳児・個人) / 2.
紅白リレー後に勝ち旗を掲げて喜ぶ園児 (5歳児・
団体) / 3. 親子でつかもう、今日の晩ごはん! (2
歳児・親子個人)

矢祭町障がい者自立支援センター
『レスポアールやまつり』開所10周年



10周年記念式典挙行

平

成30年10月22日、ユー
パル矢祭において10

周年記念式典が挙行され、利
用者、職員、来賓など約60人
が出席しました。

式典は、立花副理事長の開
会の言葉で始まり、谷田部理
事長による挨拶、来賓祝辞、

来賓紹介と進み閉会。その後、
矢祭ハーモニカ愛好会の演奏
やスペシャルゲストとして登
場した「母心」の漫才が披露
され、会場は笑いと拍手に包
まれました。

また、正午からは昼食会も
開かれ、出席者同士の親睦を
深めるとともに、これまでの
思い出話などに花を咲かせま
した。



▲左上：10周年記念式典に臨むレスポアール
やまつり関係者のみなさん。／右上：記念式典
後の会食会。／左下：10周年を祝って素敵な
音色を披露してくれた矢祭町ハーモニカ愛好会
のみなさん。／右下：スペシャルゲストとして
登場したお笑いコンビ『母心』のお二人による
漫才。



▲利用者の方が一つ一つ丁寧に編んで作られたアクリルた
わし。10周年の祝品として配
付されました。

10 year anniversary

平成20年3月に開所
し、10周年を迎えた矢
祭町障がい者自立支援
センター『レスポアール
やまつり』。

レスポアールとは、
フランス語で「希望」
という意味です。障害
を持つていても自分の
進みたい道へいけるよ
う「希望」を持つてほ
しいという願いが込め
られてこの名称となり
ました。

こちらでは、就労継
続支援B型(以下就労)
と生活介護の2つの支
援を行っています。

就労では、将来就職
するための訓練とし
て、空き缶やペットボ
トルのリサイクル、ボ
ルトへのワッシャー入
れなどの作業。生活介
護では、テレビを見たり、
手芸などをして利
用者の方は過ごしてい
ます。

レスポアールやまつり10年の歩み

平成20年3月	4月	8月	平成21年11月	平成22年3月	平成23年6月	平成25年10月	平成26年2月	平成28年2月	平成30年10月
開所式	生活介護事業2名、就労継 続支援B型事業2名、日中 時支援事業1名の利用で活 動開始	食事提供開始、「赤い羽根共 同募金配分」による車いす 使用者の送迎可能に	福島県養豚協会より頂いた 豚肉で焼肉パーティー	町よりブルーベリーの苗木 90本を植樹	ブルーベリー初収穫・販売 空き缶圧縮機設置・コンク リート舗装	県総合社会福祉金情勢事業 により全室の石油暖房機 (2台)入れ替え	24時間テレビ30「愛は地球 を救う」福祉車両受贈	下関河内小学校全校生徒と 最後の交流会	中央競馬馬主社会福祉財団 助成事業により事務室・交 流スペースにエアコン設置 10周年を迎え、生活介護事 業6名、就労継続支援B型 事業5名の利用者で活動中



▲帽子やアクリルたわしなどの編み物を作る利用者。

▲右：役場の収集所からの回収、一般の家庭からお持ちいただいた空き缶やペットボトルの仕分けをするリサイクル事業に取り組み利用者。／左：車の部品となるボルトにワッシャーを入れる作業を行う利用者。1日に約4千個から5千個を仕上げます。

ふくしま駅伝矢祭町チーム選手紹介

【平成30年11月18日（日）午前7時30分 しらかわカタルスポーツパーク START】



鈴木薫
矢祭町役場



金子一則
東海村立東海病院



菊池孝裕
SMC（株）



鈴木修宏
白河消防本部



菊池和記
成洋産業（株）



藤井丈一郎
藤井工業



藤田剛志
福島大学4年



菊池拓哉
国際福祉大学校2年



菊池竜馬
日大東北高校3年



本多白篤
塙工業高校3年



鈴木航志郎
白河高校1年



金澤凌真
光南高校1年



鈴木悠斗
矢祭中学校3年



本多悠夢
矢祭中学校3年



檜山侑那
矢祭中学校3年



塚田朱加莉
矢祭中学校3年



山中隆史
矢祭中学校2年



緑川侑真
矢祭中学校1年



鈴木勇史郎
矢祭中学校1年



尾亦遥斗
矢祭中学校1年



古市瑛士
矢祭中学校1年



本多由羅
矢祭中学校1年



塚田結稀
矢祭中学校1年

健康診断の結果はご覧になりましたか？

【国】 民健康保険の方は、8月に実施された健康診断の結果をご覧になりましたか？
矢祭町では血圧において治療をされている方が多い状況であり、一昨年から推定尿中塩分測定をおこなっている状況です。開始した年から摂取量は減少していますが、1日の目標量男性8g、女性7gまではもう少し努力が必要と言えます。

香味あえ、「夏野菜のわさびマヨサラダ」、「トマトのかきたま汁」を作りました。香味食材を使うことで減塩効果があり、1食の塩分の合計が2.3gでした。みなさんも、健康のためにこの料理教室に参加してみませんか。

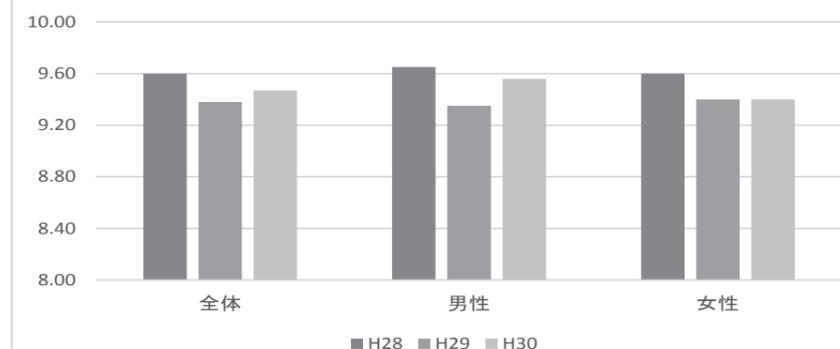
「男性の料理教室」

日時 11月8日（木）午前9時30分～
場所 矢祭町保健福祉センター
参加費 200円
持参物 8月の健診結果、エプロン、三角巾
内容 健診結果の見方、簡単な調理実習
問い合わせ ☎46-4581



▲男性の料理教室で作ったメニュー。／▶7月に矢祭町保健福祉センターで実施された男性の料理教室で調理に取り組む参加者。

推定尿中塩分測定平均値比較



まちの財政公表します

平成30年4月1日から9月末までの一般会計補正予算の主なものを掲載しました。

補正予算第1号 (4月専決)

補正予算額 364万3千円

■ 地域林政アドバイザーの賃金、共済費等361万9千円を増額しました。また、地域おこし協力隊員のチェンソー講習受講手数料等2万4千円を増額しました。予算総額を46億364万3千円とする補正内容でした。

■ 歳入は、前年度繰越金364万3千円を計上しました。

補正予算第2号 (6月定例議会)

補正予算額 △317万7千円

■ 庁舎改修に係る設計委託料・工事請負費2,400万円、町道舗装工事500万円、矢祭中学校揚水ポンプ取替工事127万5千円などを増額し、

昨年度末に繰上償還したことで不用となった公債費3,477万2千円を減額しました。予算総額を46億46万6千円とする補正内容でした。

■ 歳入では、主に、ふくしまブランド日本酒の里確立事業補助金115万3千円を増額しました。コミュニティ助成事業補助金は不採択となったため、500万円減額しました。

補正予算第3号 (7月臨時議会)

補正予算額 93万8千円

■ 館山ランド展望台照明設備工事等148万円、サインピア矢祭プールろ過器修繕66万8千円、観光施設修繕・整備に係る費用35万1千円等を増額し、予備費335万4千円を減額しました。予算総額を46億140万

4千円とする補正内容でした。

■ 歳入は、主に障がい者自立支援に係る国・県負担金を増額しました。

補正予算第4号 (9月定例議会)

補正予算額 2億7,434万8千円

■ ユーパル矢祭設備修繕工事2,400万円、財政調整基金積立金2億円等を増額しました。

■ 歳入は、前年度繰越金の確定により3億6,761万4千円を増額し、財政調整基金繰入金は1億円減額しました。



用語解説 歳入…町税▶町民税、固定資産税など町民の皆様より納めていただいた財源/地方交付税▶町の事情に合わせて国から一定割合で配分される財源/国県支出金▶児童手当や浄化槽など特定の給付費や事業に対し国・県から支出される財源/地方譲与税▶地方消費税交付金等、国・県が徴収した税金から一定の割合で配分される交付金/繰越金▶前年度からの繰越金/町債▶町のインフラ整備などの大きい事業を行う際の借入金や人口割等で決められる臨時財政対策債などの借入金/繰入金▶特別会計等から繰り入れた財源/その他▶分担金、寄附金、各種施設使用料等
歳出…人件費▶町職員の給与・町議会議員の報酬等/物件費▶光熱水費、消耗品費、町内施設管理等の各種委託料など/扶助費▶妊産婦検診補助、子ども医療費、児童手当など/補助費▶東白衛生組合・広域消防等一部事務組合への負担金、児童・生徒の遠距離通学補助金など/普通建設事業費▶福祉施設整備事業や親水広場整備、道路改良等に係る工事請負費など/公債費▶公共施設の整備などに充てた、国や銀行から借り入れたお金の定期返済元利金/繰出金▶国保会計など特別会計への繰出金/維持補修・災害復旧費▶施設の修繕、台風等の被害で生じた経費/積立金▶基金への積立金

財政状況は健全と判断

平成29年度指標は28年度指標を維持

町の財政状況を知っていただくために、毎年5月と11月に広報にて公表しております。今回は、平成29年度健全化判断比率と一般会計決算についてお知らせいたします。

29年度健全化判断比率等の公表

「財政の健全化に関する法律」に基づき、公表が義務付けられた矢祭町の財政指標は下記のとおりです。

指標名	矢祭町の比率		早期健全化基準	財政再生基準
	平成29年度	平成28年度		
実質赤字比率	-	-	15.00	20.00
連結実質赤字比率	-	-	20.00	30.00
実質公債費比率	0.8	0.6	25.00	35.00
将来負担比率	-	-	350.00	-

*実質赤字額及び連結実質赤字額がない場合は「-」が記載されます。

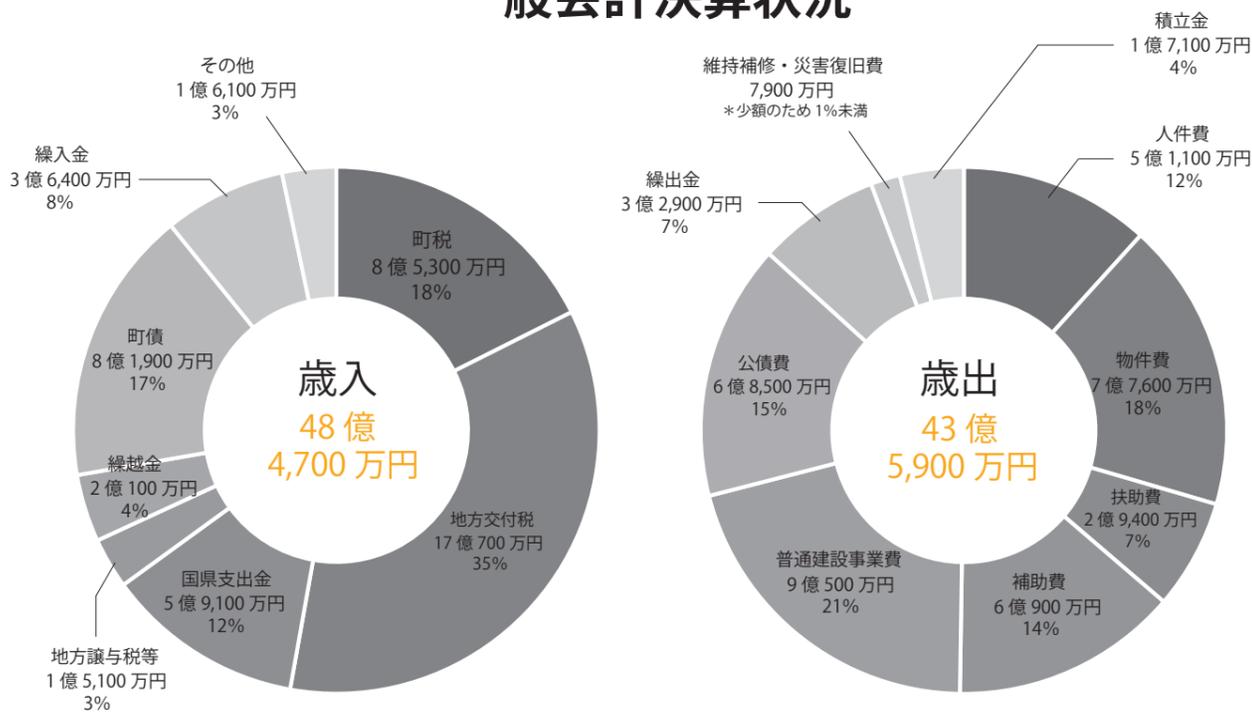
資金不足比率 (公営企業会計) (単位: %)

会計名	矢祭町の比率		経営健全化基準
	平成29年度	平成28年度	
水道事業特別会計	-	-	20.00
農業集落排水処理事業特別会計	-	-	20.00
工場団地造成事業特別会計	-	-	20.00
宅地造成事業特別会計	-	-	20.00

*資金に不足がない場合は「-」が記載されます。

◆上記2つの表のとおり、本町の各指標はいずれも国の基準を下回っております。また、平成29年度指標は28年度指標を維持しており、引き続き財政状況は健全に運営されているものと判断できます。

平成29年度 一般会計決算状況



◆町人事行政の運営等の状況を公表

「地方公務員法」及び「矢祭町人事行政運営等の状況に関する条例」に基づき、職員数・給与・勤務条件・定員管理などについてお知らせします。

Ⅱ 職員の任免及び職員数に関する状況

■部門別職員数の状況と主な増減理由(平成30年4月1日現在)

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		平成29年	平成30年		
一般行政部門	議会	1	1	0	
	総務	11	12	1	欠員補充
	税務	3	4	1	グループ再編に伴う増
	民生	11	12	1	グループ再編に伴う増
	衛生	5	4	▲1	グループ再編に伴う減
	農林水産	4	5	1	新規採用職員補充
	商工	1	1	0	
	土木	2	3	1	新規採用職員補充
	小計	38	42	4	
特別行政部門	教育	13	13	0	
	小計	13	13	0	
公営企業等会計部門	水道	2	2	0	
	下水道	0	0	0	
	その他	6	4	▲2	退職不補充及びグループ再編に伴う減
	小計	8	6	▲2	
合計		59 [75]	61 [75]	2 [0]	

※1 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する退職者・派遣職員などを含み臨時または非常勤の職員は除いてあります。
 ※2 []内は条例定数の合計です。

■定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要

部門	区分	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
		職員数	51	51	50	49	52	54	51
公営企業等	職員数	8	8	9	9	8	8	8	6
計	職員数	59	59	59	58	60	62	59	61

■職員の分限及び懲戒処分の状況(平成29年度)

分限処分			懲戒処分			
休職	降任	免職	戒告	減給	停職	免職
—	—	—	—	—	—	—

■職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

1週間の勤務時間	38時間45分
執務時間	午前8時30分～午後5時15分
休憩時間	正午～午後1時
勤務条件の状況	指定された職員のみ 下記の窓口交替勤務あり 朝▶午前7時30分～午前8時30分 昼▶正午～午後1時 夕▶午後5時15分～午後6時45分

Ⅱ 町の財政(平成29年度一般会計決算)を 年収360万円家庭の家計簿に置き換えると

支出		収入			
義務的経費	食費等の生活費【人件費】	422,144円 (11.7%)	自主財源	給料【町民税・使用料など】	777,849円 (21.6%)
	医療費・学費【扶助費】	242,674円 (6.7%)		貯金の取崩し【繰入金】	270,579円 (7.5%)
	ローン返済【公債費】	565,288円 (15.7%)		前年度から持っていたお金【繰越金】	149,536円 (4.2%)
投資的経費	家や車庫の建築【建設事業費】	747,065円 (20.8%)	依存財源	貯金利子など【雑入等】	86,669円 (2.4%)
その他の経費	光熱水費・通信費【物件費】	640,846円 (17.8%)		親などからの援助【地方交付税・国県補助金など】	1,707,013円 (47.4%)
	町内会費・寄附金【補助費等】	490,226円 (13.6%)		銀行などからの借入【町債】	608,354円 (16.9%)
	家や車の補修費【維持補修費・災害復旧費】	65,628円 (1.8%)		※イメージしやすいように町の経費を置き換えています。 (金額下は構成比)	
	子どもへの仕送り【繰出金】	271,596円 (7.6%)			
	貯金など【積立金・貸付金】	154,533円 (4.3%)			
支出合計		3,600,000円 (100%)	収入合計		3,600,000円 (100%)

Ⅱ 平成29年度特別会計決算

■みなさんの生活に直結した事業を特別会計・企業会計で行っています

会計名	歳入	歳出	事業内容
国民健康保険特別会計	8億1,095万6千円	7億5,349万6千円	国保世帯数▶846世帯 被保険者数▶1,406人
工場団地造成事業特別会計	316万4千円	268万7千円	造成地の草刈等維持経費等
宅地造成事業特別会計	244万4千円	162万6千円	総区画数▶274区画 ▶分譲済区画数233区画
農業集落排水処理事業特別会計	2,864万6千円	2,850万7千円	排水人口▶487人 排水区域面積▶0.57km ²
介護保険特別会計	5億8,916万1千円	5億1,073万2千円	要介護認定者数▶280人 在宅介護サービス利用者数▶1,375人/12か月 施設介護サービス利用者数▶825人/12か月
後期高齢者医療保険特別会計	1億4,041万円	1億3,654万3千円	被保険者数▶1,217人
霊園事業特別会計	183万円	86万5千円	総区画数▶40区画 貸出中区画数▶25区画
水道事業会計	収益的収入	資本的支出	給水世帯数▶1,891件 人口▶5,395人
	1億4,892万3千円	1億6,576万3千円	給水普及率▶91.7%

職員給与の状況

■人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (平成29年度末)	歳出額	実質収支	人件費	人件費率	※参考 平成28年度の人件費率
平成29年度	平成30年3月31日現在 5,879人	43億5,671万1千円	4億4,101万1千円	5億666万1千円	11.6%	9.9%

※人件費には、特別職に支給される給料・報酬等が含まれています。
決算統計の数値を用いています。

■職員給与費の状況（普通会計予算）

区分	職員数	給与費				1人当たりの給与費	※参考 平成29年度の平均 1人当たりの給与費
		給料	職員手当	期末・ 勤勉手当	計		
平成30年度	55人	1億9,625万1千円	2,972万5千円	7,579万8千円	3億177万4千円	548万7千円	542万1千円

■職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（平成30年4月1日現在）

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	39.30歳	294,140円	342,580円

■職員の初任給の状況（平成30年4月1日現在）

区分	初任給		2年後の給料
	一般行政職	大学卒	183,400円
	高校卒	150,400円	160,400円

■一般行政職の級別職員数の状況（平成30年4月1日現在） *指導主事除く

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事・保健師・看護師・管理栄養士・保育士・教諭・養護教諭・学芸員	13人	24.1%
2級	主任主事・保健師・看護師・管理栄養士・保育士・教諭・養護教諭・学芸員	14人	25.9%
3級	主査・主任保健師・主任看護師・主任管理栄養士・主任保育士・主任教諭・主任養護教諭・主任学芸員	2人	3.7%
4級	主任主査・主任保健師・主任看護師・主任管理栄養士・主任保育士・主任教諭・主任養護教諭・主任学芸員	9人	16.7%
5級	主幹・やまつりこども園副園長・農業委員会事務局長・学校給食センター所長	11人	20.4%
6級	課長・会計管理者・議会事務局長	5人	9.2%
	合計	54人	100%

■期末手当・勤勉手当（平成29年度）

平成29年度支給割合					
期末手当			勤勉手当		
6月	1.225月	2.55月	6月	0.85月	1.8月
12月	1.325月		12月	0.95月	

加算措置の状況
職制上の段階、職務の級等による加算措置
役職加算5～15%

■特別職の報酬等の状況（平成30年4月1日現在）

区分	給料月額等
給料	町長 523,000円
	副町長 523,000円
	教育長 523,000円
報酬	議長 月額30,000円
	副議長 月額30,000円
	議員 月額30,000円
期末手当	町長 平成29年度支給割合 6月期 1.40月 12月期 1.50月
	副町長 計2.90月分
	教育長 計2.90月分
	議長 ※平成20年度から町 議会議員は期末手当支 給なし
	副議長
	議員

■職員の研修の状況（平成29年度）

区分	受講者数
ふくしま自治研修センターの研修	18人
その他の研修	0人
計	18人

■職員の福祉の状況

職員の安全を確保し、健康の保持推進を図るため、定期健診（生活習慣病検診・乳がん検診・子宮がん検診）人間ドック等健診及び歯科指導等の健康指導を実施しています。

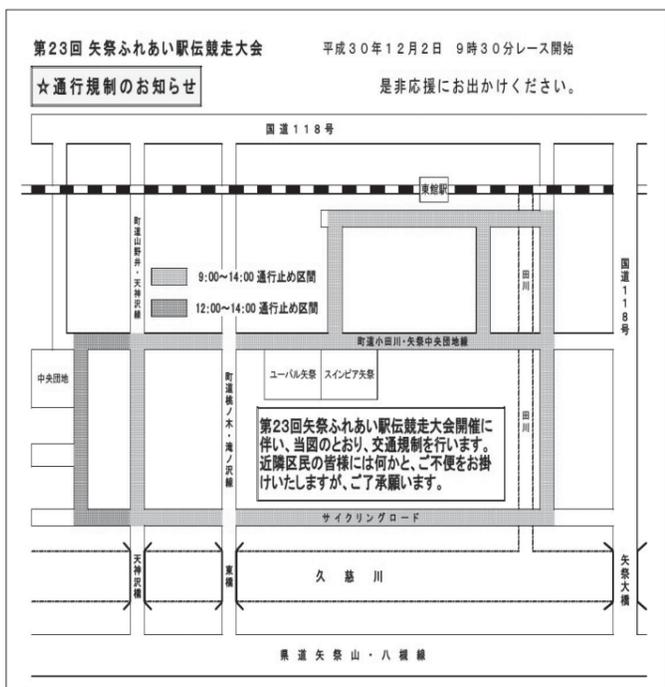
第23回矢祭ふれあい駅伝競走大会に伴う交通規制のお知らせ

平成30年12月1日（日）
に行われる矢祭ふれあい駅伝競走大会の開催に伴い、交通規制を行います。周辺近隣住民の皆様には何かとご不便をお掛けいたしますが、ご協力をお願いいたします。

規制日時 平成30年12月1日（日）午前9時から午後2時

規制場所 町道小田川・矢祭中央団地線、及び天神沢橋から矢祭大橋付近までのサイクリングロード

問い合わせ 教育課生涯学習グループ ☎46・2202



年金受給説明会のご案内

この説明会では、これから年金の請求をされる方、すでに年金を受給されている方を対象に、老齢年金の請求時や受給後に必要となる手続き、老齢年金に関連してよくお問い合わせをいただく内容などについて、日本年金機構の年金事務所職員が説明いたしますので、ぜひご出席ください。

開催日時 平成30年12月15日（土）午前10時～正午

会場 白河商工会議所会議室（白河市道場小路96-15）

講座内容 「年金請求の事務手続き」・「遺族年金」

参加費 無料

参加対象者 昭和34年4月1日以前の生まれの方

定員 50名

持参物 筆記用具

申込方法 電話またはFAX（氏名・住所・電話番号・生年月日記入）

問い合わせ 福島県年金受給者協会連合会（福島市大町5-2千代田生命福島ビル4階） ☎024・528・9121（FAX兼用）

工事名	入札日	(予定価格) 落札金額	落札者	工事場所	工期
平成30年度ユー・パル矢祭温泉井戸浚渫工事	平成30年10月16日	(23,234,040円) 23,166,000円	株式会社 ベレパックス 代表取締役 大平千代子	東館字 蔵屋敷地内	平成30年10月16日～ 平成30年12月21日
平成30年度林道大沢線舗装工事	平成30年10月24日	(5,061,960円) 4,503,600円	佐川建設株式会社 代表取締役 佐川 泉	関岡字 大沢地内	平成30年10月25日～ 平成31年2月28日
平成30年度林道塩ノ海・入山線舗装工事	平成30年10月24日	(3,889,080円) 3,456,000円	佐川建設株式会社 代表取締役 佐川 泉	茗荷字 入山地内	平成30年10月25日～ 平成31年2月28日
平成30年度内川字中村地内農道舗装工事	平成30年10月24日	(1,357,560円) 1,317,600円	県南建設株式会社 代表取締役 藤田良一	内川字 中村地内	平成30年10月25日～ 平成31年2月28日
平成30年度茗荷字吉ノ平地内農道舗装工事	平成30年10月24日	(1,887,840円) 1,825,200円	県南建設株式会社 代表取締役 藤田良一	茗荷字 吉ノ平地内	平成30年10月25日～ 平成31年2月28日
平成30年度黒助橋橋梁補修工事	平成30年10月24日	(36,538,560円) 31,550,040円	佐川建設株式会社 代表取締役 佐川 泉	中石井字 早房地内	平成30年10月24日～ 平成31年3月29日

※町が発注した、予定価格が130万円を超える工事の入札結果を公表します。

入札結果

協力隊員が運営しているFacebookでは、隊員の活動等をさらに詳しく見ることができます。▶▶



地域おこし協力隊とゆかいな仲間達が運営するHP「ウェルカム矢祭」。協力隊員が製作中の「商店マップ」も掲載しています。▶▶



まちの駅やまつりのスタッフが地域情報などを発信している。まちの駅やまつりのHP。▶▶



地域おこし協力隊活動日誌

VOL.14

友好のかけ橋



作 森田 僚也

まちの駅 やまつり

休憩スペース
トイレ

利用無料

営業時間

平日 8:00~17:00
土日 祝日 9:00~16:00

こんにちは！協力隊福山です。
先月号でもお伝えしたように、10月21日(日)日暮里駅前で開催されたマルシェに、「ふくしま百貨店」メンバーとして参加しました！
当日は、朝4時に矢祭を出発して夜11時に帰ってくる長丁場だったのですが、会場内で他地域の事業者の方とお話しすることができたり、来てくださったお客さんの中に矢祭出身の方がいたり、今回の出店が福島中央テレビで特集して貰えたりと、とても貴重な経験をすることができました。



◀出店の打ち合わせの際に撮影した「ふくしま百貨店」メンバーの集合写真。メンバーは随時募集中です。詳しくは、先月号の「広報やまつり」をご覧ください。



PROFILE
福山正真【ふくやましようま】
21歳。山口県山陽小野田市出身。
趣味はYOSAKOI、旅、献血。主な活動は「ゆず畑」



左▶青樹隊員の出身地でもある神奈川県小田原市で毎月第4土曜日に開催されている『カミイチ』と呼ばれるマルシェに、青樹隊員が出店しているブース。6月・8月(10月は台風のため中止)に出店しており、今後も積極的に出店予定。/右▶『カミイチ』で矢祭町の特産品などをPR・販売し、汗を流す青樹隊員。



「まちの駅やまつり」駅長の青樹雅実です。
10月は個人的には(生きていくためのアルバイトやら、そのための講習やらで)激動の1ヶ月でしたが、地域おこし協力隊としてはトピックスと呼べるようなものが少なかつたので(いやあれこれイベントはあったのですが参加できなかったのですよ。すみません)、今年からチャレンジし始めていることを少しお話しさせてもらおうことにします。

昨年より参加させてもらっている「矢祭未来想成アカデミー」で発表させてもらいました矢祭町での起業に向けての自分のミッション「自分のもったいない市場でかつて知ったる小田原に矢祭を売り込むぞ(仮題)」のテストケースを5月からスタートしました。いきなり大きなマルシェに飛び込む勇気はなかつたので、友人が個人的にやっていた小さなイベントからは始めることに、お馴染み「山のごちそう本舗」さんの山の幸の加工品を中心に矢祭物産を趣味的に販売し始めました。矢祭町の人からすれば当たり前のもので、小田原人には珍しがってもらえてそれなりに手応えを感じましたよ。少し自信をつけたところで今はあちこちのマルシェに顔を出すようにして基礎を固めているところです。

課題は満載ですが、今は楽しみながらこのミッションを進めています。残り1年半の任期中に何とかこの町で生きていく術を見つけてなければ、とやや焦り始めてもいる部分もあるので、そこから先も僕はこの町に居てもいいんですよね？(笑)



PROFILE
森田僚也【もりたともや】
37歳。栃木県宇都宮市出身。
趣味は漫画を描くこと。主な活動は「デザイン全般」

「リアル宝探しイベントコードF-8」。町外の観光客の方々がたくさん訪れるこのイベントは10月28日に終了を迎えました。
宝の発見報告所である「まちの駅やまつり」に訪れた方々の累計はおおよそ5,000人。たくさんの方々の冒険者から「素敵な場所ですね」というお言葉をいただいていた隠れ名スポットとは「夢滝エリア」でした。

簡単な観光案内所の役目も担当施設。自信を持ってオススメできる観光スポットとしてご案内を続けたいです。



◀矢祭町のパワースポット。このエリアに入ると「空気感が変わる」とも言われています。冒険者の方々と触れ合い続けることで再認識できた矢祭きらめきスポットです。

PROFILE
青樹雅実【あおきまさみ】
57歳。神奈川県小田原市出身。
趣味は山菜を探すこと。主な活動は「やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会事務局、特産品開発」



並木丘祭スローガン
「未来につなげ！絆を 希望を 伝統を」

Yamatsuri Junior high school
矢祭中学校「並木丘祭（文化祭）」
「並木丘杯スポーツフェスティバル」開催



1. 並木丘杯スポーツフェスティバルで行われた「タイヤ引き」/2. 「全員リレー」（2年生）で1位でゴールした生徒と喜びを爆発させるクラスメイト/3. 並木丘祭で行われた「合唱コンクール」（3年生）/4. 今年の並木丘祭で使用されているスローガン入りのポスター/5. 並木丘祭で体育館内に展示された生徒の作品を見学する来場者/6. 並木丘祭のラストを飾った有志発表

平成30年10月19日（金）に開催された矢祭中学校「並木丘杯スポーツフェスティバル」は、矢祭中学校体育館で「Let's Jump」「障害物競走」「借り物競争」が行われた後、矢祭中学校校庭で「タイヤ引き」と「全員リレー」が行われました。

また、平成30年10月27日（土）に開催された矢祭中学校「並木丘祭（文化祭）」では、第I部学習発表（特設合奏部の演奏、青少年の主張発表、英語弁論発表、青空クラブ発表）、第II部総合学習発表（各学年ごと）、第III部合唱コンクール（各クラスごと、特設合唱部の演奏）、第IV部有志発表（全5組）が行われ、各クラスの絆や中学生たちの団結する姿に、来場した保護者から大きな拍手が送られました。

図書館だより
Library Information



【11月のイベント】

「季節のおはなし会」（矢祭もったいない図書館特別書庫）
11月18日（日）午後2時～午後3時
▶おはなし会を開催します。

「矢祭町ビブリオバトル」（矢祭もったいない図書館特別書庫）
11月18日（日）午後3時～午後3時30分
▶読んでほしい本やおすすめしたい本を制限時間「5分」で紹介してみませんか？

【12月のイベント】

「赤ちゃんおはなし会」（矢祭もったいない図書館）
12月6日（木）午前10時～正午
▶乳幼児親子とおなかに赤ちゃんがいるお母さんのためのおはなし会です。

「第10回矢祭もったいない図書館手づくり絵本コンクール表彰式」（ユール矢祭）
12月8日（土）
▶開催から10周年を記念した講演会等も予定しています。

【今月のコーナー】

10月27日（土）～11月9日（金）までは読書週間。今年のテーマは、「ホッと一息本と一息」館内では、手づくり絵本コンクール応募作品のほか、コンクールにて審査委員を務めている、ノンフィクション作家の柳田邦男先生、絵本作家のあべ弘士先生の絵本を展示しています。

【今月の休館日】

毎週月曜日

【問い合わせ】

矢祭もったいない図書館 ☎46 - 4646



第10回 矢祭もったいない図書館手づくり絵本コンクール応募作品館内展示中！

展示期間
10月31日（水）～12月6日（木）
図書館開館時間内 9:30～18:00
* 11月3日（土）のみ、会場ユール矢祭（矢祭町文化祭会場）
9:00～16:00

第10回を迎えた今回は、一般の部92点、家族の部79点、合計171点が集まりました。館内では、すべての応募作品を展示しています。表彰式終了後、作品はすべて作者の元へお返しいたします。全国から寄せられた作品を、ぜひご覧下さい。



短歌 矢祭町短歌会十月詠草

道端の蝮を剥きて串に刺し
「焼いて食べな」と友のくれにき
（終戦時友十二歳） 片野 税子

柿の実が赤く熟れると懐かしく
祖母好物で笑顔で食べおりき 片野 盛好

封切れば鶯色の保険証
とうとう来たか前期高齢者 松本 義勝

亡き友のはぐくみくれし酔芙蓉
今年も咲きぬ夕暮れの庭 深谷 絹子

一年に一度だけ会える友もいて
敬老会に話はずみぬ 佐川 典子

慈しみ育てし孫も父となり
時代と共に吾が子をいとしむ 藤田 君江

しゃぼん玉一吹きごとに飛び跳ねる
孫につられて吾も追いつく 星 初枝

庭先につんつん飛び回る赤とんぼ
寒さが早く来ませんように 佐藤ミサ子

去年より十日も遅れし大根の
種蒔き急ぐ朝靄の中 斎藤 吉民

夕陽受け黄金に染まる金木犀
吹きくる風にはほのかに匂う 佐川 文江

田中千代子さん

大きな声で歌うと
ストレスも発散できて元気になる



PROFILE

【たなかちよこ】81歳。東館在住。平成22年に民謡の日本一を決める「相馬流れ山全国大会」で優勝。趣味は民謡、野菜作り・加工。

矢祭民謡愛好会で会長を務めている東館在住の田中千代子さん。平成元年3月に会が発足してから30年会長を続けています。同会は、矢祭町中央公民館で毎月火曜日(第1・2・4)の午後7時〜午後9時まで練習しています。一人一人に持ち歌があり、みんなで覚えるために一人の持ち歌をまずは全員で一度歌い、その後個別に歌ってもらった後、部分的に先生に指導してもらおうというのが練習の流れです。また、文化祭や敬老会、施設慰問など年間5〜6回程度日頃の練



田中さんとともに民謡を楽しむ仲間と民謡(歌)の先生である加藤さん。(前列左)

習の成果を発表できる場があるそうです。田中さんにお話を伺うと「歌っているとボケないし、大きな声で歌うとストレスも発散できて元気になるんです。ここにきて歌うと嫌なことを忘れられますし、みんなと楽しくおしゃべりもできる良い場になっていきますよ。」と話します。続けて、「この仲間は家族のように感じています。会員は随時募集しており、新たに入った方でもすぐに馴染めるところだと思っていますので、気軽に来ていただけたいと思います。」と楽しみを共有できる仲間が増えたらと呼びかけます。最後に田中さんは、「この会はみんなで一緒に、生涯継続させていけたらと思っています。民謡人口も減ってきてはいますが、なんとか明るい未来になってもらえたら嬉しいですね。」とこれからの民謡界の発展を願いながら、素敵な歌声を響かせます。

No.56

船舶免許を取得することが夢



Shogo Inomata

猪亦 祥吾さん

いのまたしょうご ● 18歳・東館在住

- 今、一番やりたいことは何ですか？
海外旅行に行きたいです。そして、いろんな国のいろんな美味しいものを食べてみたいです。
- 将来の夢は何ですか？
船舶免許を取得することです。
- 趣味は何ですか？
釣りと野球です。
- 町の好きなのところはどこですか？
田川です。小さい頃から友達と釣りなどでよく遊んでいたのも、お気に入りの場所です。
- 町への要望はありますか？
気軽に体を動かせるような施設があったらいいなと思います。
- アピールしたいことはありますか？
最近、バス釣りによく行くので、釣り場などで会った時には声をかけていただくと嬉しいです。よろしくお願いします。

次は菊池拓弥さん(内川)の予定です。

メッセージ
message
from 結婚支援室 (53)



矢祭町出会いアドバイザーとして日々活動する片野エイ子さんから寄せられた詩を紹介いたします。
【くおし鳥く】
仲が良くていつも一緒
(私たち夫婦のよう?)
買い物に行く時
私はサイフ持ち
旦那さんは荷物持ち
だから一緒なのです
夫婦は支えたり 支えられ
たり励まし合う
「ありがとう」その一言が私
は大好きです
これからも一生(一升)
共にハッピーで:
何気ない日々の生活の中に、夫婦
のあふれる幸せを感じる暖かい詩

を寄せてくれた片野エイ子さんに『夫婦円満』についてお聞きしました。
「どんな時でも笑顔や会話を絶やさず、家族を大事してきました。頼れる夫がいつもそばにいる、家族に支えられている安心感に感謝をしている。」
また、片野家の家族のお茶請けには『インゲンの佃煮』などエイ子さん手作りの常備菜が並ぶそうです。家族に感謝し家族を想い、手を休めない姿が夫婦円満の秘訣なんではないでしょうか。
最後に「一人ではない誰かがそばにいる人生。結婚っていいものですよ」と熱いメッセージをいただきました。

八溝山周辺地域定住自立圏推進協議会主催

「体験型婚活パーティー」part 1
日時 11月24日(土) 16:00~20:30
会場 ながわ水遊園
内容 ナイトアクアリウムで非日常体験
募集 20歳から45歳の独身者 男女各15名

詳しくは町ホームページまたは結婚支援室まで。
TEL 0247-46-4884

長年の町教育委員としての功績により

▶ 文部科学大臣表彰受賞報告

10月15日(月)、町教育委員(4期13年)の片野宗和さんが来庁し、10月12日に文部科学省において、長年にわたり地方教育行政の充実発展に尽力され、顕著な功績を挙げたとして、地方教育行政功労者文部科学大臣表彰を受賞したことを古張町長へ報告しました。



受賞報告に訪れた片野さん



講演に訪れた前川喜平さん

元文科事務次官『前川喜平』大いに語る

▶ 矢祭町主催講演会

10月17日(水)、ユーパル矢祭で元文部科学事務次官の前川喜平さんを招き、「前川喜平大いに語る」と題した矢祭町主催講演会が開催されました。会場には町内外から多くの方が訪れ、前川さんのこれまでの経験や豊富な知識を交えた講演を聞こうと熱心に耳を傾けました。

日頃の学習・練習の成果を堂々と発表

▶ 矢祭小学校学習発表会

10月20日(土)、矢祭小学校体育館において、矢祭小学校学習発表会が開催されました。1年生による開会の言葉で始まり、歌や合奏、劇など全児童がこれまでに学習・練習してきた成果を、会場に訪れた保護者の方や来賓の方等に精一杯披露しました。



6年生による「USA」のダンス



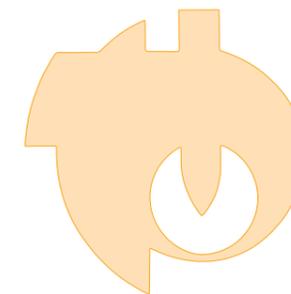
通常点検を受ける消防団員

地域の安全・安心のために

▶ 平成30年度矢祭町消防団秋季検閲

10月21日(日)、平成30年度矢祭町消防団秋季検閲が矢祭中学校校庭において行われました。全4分団17班及び役場消防隊が山村開発センター駐車場から矢祭中学校までを行進し、全団員による観閲、通常点検などを行ったのち部隊を解散しました。

TOWN TOPICS



まちの話題

身近な情報を寄せてください。自立総務課総務グループ
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155



矢祭小学校鼓笛隊とともにパレードを展開

『みんなでつくろう安心の街』をスローガンに ▶ 防犯協会三支部合同防犯パレード

10月5日(金)、矢祭町防犯協会東館支部・石井支部・矢祭支部の合同による防犯パレードが実施されました。パレードは、矢祭中学校から矢祭小学校までのルートで行われ、矢祭小学校鼓笛隊の演奏とともに町、防犯協会三支部、棚倉警察署関係者が防犯意識の向上を呼びかけました。

通算10回目となる多額の納税に感謝

▶ ふるさと納税受納式

10月12日(金)、常陸太田市にある藤井病院の藤井俊宥院長(戸塚出身)ご家族及び藤井病院八木沢進一事務長より、通算10回目となる多額のふるさと納税をいただきました。藤井院長は、「ふるさとのために少しでも恩返しができれば幸いです。」と挨拶し、町長に総額280万円を寄託しました。



ふるさと納税を町長に手渡す藤井院長



華麗なフラダンスを披露するレイアロハのみなさん

『とどけ笑顔』を合言葉に

▶ 矢祭フラダンスチームレイアロハ10周年記念

10月14日(日)、ユーパル矢祭において矢祭フラダンスチーム「レイアロハ」10周年記念公演が行われました。『私たちはいつも笑顔を忘れず踊ります』を合言葉に、第1部・3部では華麗なフラダンスを15曲、第2部ではウクレレ世界一のカウア・ニシマキさんの生演奏なども披露されました。

議会だより



やまづり

第5回定例会 9月10日～14日

平成29年度全会計決算を認定！

9月定例会は、9月10日から14日までの5日間の会期で開催され、初日は、町長から提案理由の説明が行われ、続いて会計管理者、担当課長から議案の内容説明があり、鈴木邦美代表監査委員から決算審査意見書の報告が行われました。その後、議長発議による決算特別委員会の設置が提案され全会一致で可決されました。2日目は一般質問で議員7名が登壇し町に対して質問が行われました。3日目は議案調査のため休会。4日目は決算特別委員会が開催され、一般会計及び7特別会計並びに水道事業会計の決算審査を行いました。5日目の最終日は議案審議が行われ、平成29年度一般会計及び7特別会計決算が認定され、平成29年度水道事業会計の剰余金の処分及び決算が可決及び認定されました。また、報告1件、平成30年度各会計補正予算8件が提案され原案通り可決し、人事案件1件については推薦適当とされました。



報告

平成29年度決算審査については、地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により、町長より審査に付された平成29年度矢祭町一般会計外7特別会計の決算並びに諸帳簿、証書類及び各基金の運用状況について、鈴木邦美、緑川裕之監査委員が、去る8月6日、8日、10日の4日

間にわたり、決算資料あるいは毎月行っている例月出納検査の資料を参考に、また必要に応じて関係者の説明を受けるなど慎重に審査をしたところ、各会計とも計数等に誤りはなく、正確に処理されているものと認められました。

よって、本決算は、適正なるものと認めました。

基金についても、それぞれの目的に従って適切に且つ効率的に運用されているものと認められました。

また、去る7月23日、地方公営企業法第30条第2項の規定により、町長より審査に付された平成29年度矢祭町水道事業会計の決算に



ついて、決算報告書、財務諸表、事業報告書、付属書類あるいは毎月行っている例月出納検査の結果を踏まえ、また必要に応じて関係者の説明を受けるなど慎重に審査をしたところ、計数等は正確であり、事業の経営成績及び財政状態が適正に表示されているものと認められました。

一般会計

歳入決算額は48億4,688万2,996円となり、予算現額に対して1億1,543万4,004円の減額となりました。歳出決算額は43億5,921万6,035円となり、予算現額に対して6億3,109万9,655円の不用額が生じ、この内1億7,439万円が繰越明許費となっており、実質的な不用額は4億2,871万9,655円となります。

歳入において自主財源の町税は平成29年度末現在において8,669万4,288円の収入未済額（滞納額）

決算認定

- ◎平成29年度矢祭町一般会計歳入歳出決算認定（認定第1号）
- ◎平成29年度矢祭町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定（認定第2号）
- ◎平成29年度矢祭町工場団地造成事業特別会計歳入歳出決算認定（認定第3号）
- ◎平成29年度矢祭町宅地造成事業特別会計歳入歳出決算認定（認定第4号）
- ◎平成29年度矢祭町農業集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定（認定第5号）
- ◎平成29年度矢祭町介護保険特別会計歳入歳出決算認定（認定第6号）
- ◎平成29年度矢祭町後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定（認定第7号）
- ◎平成29年度矢祭町霊園事業特別会計歳入歳出決算認定（認定第8号）
- ◎平成29年度矢祭町水道事業会計の剰余金の処分及び決算認定（認定第9号）

が生じております。昨年度と比較すると収納率は1.6%上がっておりますが、徴収体制の新たな見直しも考慮しながら、初期段階での迅速な対応など積極的に行うなどして新たな未収金の発生を防ぎ、早急に実効性のある体制に強化を図る必要があると思っております。

収支の状況は、平成29年度の実質収支額は4億4,004万5千円で前年度の実質収支額を差し引きますと単年度収支額は2億5,839万5千円となり、これに基金積立金と繰上償還金を合わせた5億1,089万3千円を加え、基金取り崩し額3億6,224万8千円を差し引きますと平成29年度の実質単年度収支額は4億704万円の黒字となります。

財政調整積立金の平成29年度の積立額は1億5,052万1,079円、取り崩し額はないので、平成29年度末現在高は21億2,680万4,772円となります。

町債については、平成29年度発行額は8億1,906万1千円で償還額

特別会計

が6億5,861万7千円で50億688万7千円となり、前年度末よりも1億6,044万4千円の増額となっております。

国民健康保険特別会計は国保税の収入未済額（滞納額）が、昨年度より1,004万8,570円減額となり9,489万1,661円となっております。国保事業の円滑な運営を図る上からも、未収入額の徴収には、なお、一層の努力をされるようお願いいたします。その外6特別会計は、一部の会計において、収入未済額（滞納額）が生じており、徴収に一層の努力を望むところでありますが、それぞれ剰余金が生じて決算を了し、関係諸帳簿・証書類等の整理・保管については良好な状態にあります。基金については目的に従い、確実かつ効率的に運用されているものと認められました。

水道事業会計

法律に基づき市町村では、毎年度決算のたび4つの健全化判断比率の公表が義務付けられています。町の決算では、実質、連結実質赤字比率ともに黒字で赤字額は発生しません。

実質公債費比率、将来負担比率は健全化判断基準を大きく下回り良好な財政の健全化が図られております。

平成29年度矢祭町財政健全化判断比率及び資金不足比率の審査についても適正に作成されており意見を提出してまいります。

営業収益は7,187万2,430円で、営業費用が1億908万5,761円となり、営業面においては3,721万3,331円の赤字となっております。

しかし、営業外収益で一般会計補助金、長期前受金戻入、雑収入の合計7,137万6,578円を加え、支払利息及び企業債取扱諸費等863万1,

今後とも本来の目的であり、ます公共の福祉の増進を推進するため、中長期的かつ経営状況を見据えながら業務運営の推進を図り経営改善に資するようなお一層の努力を要望し報告いたします。（要旨）

矢祭町監査委員 鈴木邦美
緑川裕之

認定第1号から認定第8号は、去る8月6日、8日、10日の4日間、認定第9号は、7月23日に監査委員

の審査に付しましたので、監査委員の意見を付して議会の認定に付するものです。

平成29年度 会計別決算状況

会計名	歳入額	歳出額
一般会計	4,846,882,996	4,359,216,035
国民健康保険	810,955,909	753,496,480
工場団地造成事業	3,163,533	2,687,042
宅地造成事業	2,443,569	1,625,803
農業集落排水処理事業	28,646,230	28,506,721
介護保険	589,160,572	510,731,960
後期高齢者医療保険	140,409,984	136,543,010
霊園事業	1,829,571	864,740
水道事業会計	(収益的収支)	148,923,138
	(資本的収支)	137,033,000

平成29年度 基金別決算状況

基金名	平成29年度末現在高
矢祭町土地開発基金	99,873,236
矢祭町ふるさと水と土保全基金	10,391,800
矢祭町福祉基金	464,468,644
矢祭町減債基金	168,676,673
矢祭町21・ふるさと人づくり基金	99,637,966
矢祭町ふるさとづくり基金	15,779,789
矢祭町地域産業振興基金	300,208,068
矢祭町地域振興基金	63,848
矢祭町学校基金	15,540,304
矢祭町高田基金	103,508,093
矢祭もったいない図書館基金	1,138,084
矢祭町復興基金	0
矢祭町財政調整基金	2,126,804,772
国民健康保険給付費支払準備基金	3,491,665
矢祭町介護給付費準備基金	10,000,000
矢祭町霊園管理運営基金	245,057
合計	3,419,827,999

平成30年度各会計別予算補正状況(9月第5回定例会)

会計名	既定額	補正額	予算総額	
一般会計	4,601,404	274,348	4,875,752	
特別会計	国民健康保険	690,065	13,484	703,549
	工場団地造成事業	1,092	126	1,218
	農業集落排水処理事業	28,800	2,174	30,974
	介護保険	521,174	67,149	588,323
	後期高齢者医療保険	141,161	2,965	144,126
	霊園事業	500	802	1,302
水道事業	収益的収入	146,003	1,219	147,222
	収益的支出	137,827	5,798	143,625
	資本的収入	150,392	25,000	175,392
	資本的支出	172,965	30,000	202,965

年齢医療保険特別会計補正予算(議案第63号)
平成29年度繰越金の確定による補正です。
◎平成30年度矢祭町霊園事業特別会計補正予算(議案第64号)
平成29年度繰越金の確定による補正です。
◎平成30年度矢祭町水道事業会計補正予算(議案第65号)
平成29年度繰越金の確定による補正です。

収益的収入及び支出においては公有建物災害共済金の増、送水ポンプ修繕費、舟見加圧ポンプ場流量計修繕費、茗荷ろ過池掻き取り、補砂作業手数料の増、資本的収入及び支出においては、建設改良費に対する企業債、国道349号改良工事に伴う配水管布設替え工事に対する補償費の増が補正の主な内容です。

報告

◎平成29年度矢祭町財政健全化判断比率及び資金不足比率について(報告第2号)
自治体の財政破綻を未然に防ぐとともに、悪化した団体に対して早期に健全を促すため、地方公共団体の財政の健全化に関する法律により、健全化判断比率として実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率の4つの指標と公営企業会計の資金不足比率が平成19年度決算より議会への報告が義務付けられましたので、同法第3条第1項及び同法第22条第1項の規定により監査委員の意見を付して議会に報告するものです。

補正予算

◎平成30年度矢祭町一般会計補正予算(議案第58号)
歳入においては地方特例交付金の確定、県支出金の増額、平成29年度繰越金の確定による増額、財政調整基金繰入金の減額、歳出においては人事異動に伴う人件費、ユーパル矢祭設備修繕工事、財政調整積立金、国道349号改良工事に伴う光ファイバー移設工事、農業集落排水処理事業特別会計操出金、商工費における物件移転補償費に伴う補正が主な内容です。
◎平成30年度矢祭町国民健康保険特別会計補正予算(議案第59号)
歳入においては県支出金、繰越金、諸収入の増減、歳出においては総務費、諸出金の増減による補正が主な内容です。
◎平成30年度矢祭町工場団地造成事業特別会計補正予算(議案第60号)
平成29年度繰越金の確定による補正です。
◎平成30年度矢祭町農業集落排水処理事業特別会計補正予算(議案第61号)
歳入における平成29年度繰入金、繰越金の増減、歳出における維持費の増による補正です。
◎平成30年度矢祭町介護保険特別会計補正予算(議案第62号)
支払基金交付金の増額、平成29年度繰越金の確定による補正が主な内容です。
◎平成30年度矢祭町後期高

第4回臨時会

平成30年第4回臨時議会は、7月25日午前10時に招集され、公の施設の指定管理者の指定1件、補正予算2件の合計3議案が提出され、原案のとおり可決されました。

補正予算

◎平成30年度矢祭町一般会計補正予算(議案第56号)
障がい者自立支援宿泊型自立訓練事業、リフレッシュふるさとランドのハウ

その他

◎矢祭町公の施設の指定管理者の指定(議案第55号)
中石井字御殿川原地内に建設した矢祭町軽費老人ホームの管理者として、地方自治法第244条の2第3項及び矢祭町公の施設の指定管理者の指定の手続き等に関する条例第3条に基づき、社会福祉法人「矢祭福祉会」を指定したく議会の議決を求めるものです。

人事案件

◎人権擁護委員候補者の推薦(諮問第1号)
福島法務局長より、人権擁護委員の推薦依頼があったため、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を求めるものです。
人権擁護委員候補者に
菊池章文氏

陳情

◎新日本婦人の会福島県本部会長 井上裕子様より次の3件の陳情がありました。
○学校給食費の無料化を求める陳情
○県に対し「学校給食費の無料化を求める意見書」提出についての陳情
○国に対し「学校給食費の無料化を求める意見書」提出についての陳情

平成30年度一般会計予算補正状況(第4回定例会)

会計名	既定額	補正額	予算総額
一般会計	4,600,466	938	4,601,404
介護保険特別会計	521,174	0	521,174

一般質問(要旨)

9月定例会の一般質問は、11日に行われ、7議員が登壇し、町政全般について執行部の考えを質しました。

(通告順)

教育・防災・環境

農業・産業行政



佐川正一郎議員

質問 図書館行政について

授業改善の方法として読書の場の図書館から学びの場としての活用が挙げられているが、この教育施策について尋ねる。

答 教育課長

学校図書館は多様な機能を有していると考えている。読書センターとしての機能は勿論、学習センターとしての機能や児童生徒の情報ニーズに対応する情報センターとしての機能も有していると考えている。

質問 スマホゲーム依存について

前年度から今年度にかけて旧小学校校舎の改修をしている。予約制のモデルルームをオープンさせたいというふうを考えていると、敷地内に熱電併給プラントの導入を図って行くことなどで設置の方がほぼ完了し、東北電力や所管官庁との調整を行なっている段階というような回答だった。

答 教育課長

前年度から今年度にかけて旧小学校校舎の改修をしている。予約制のモデルルームをオープンさせたいというふうを考えていると、敷地内に熱電併給プラントの導入を図って行くことなどで設置の方がほぼ完了し、東北電力や所管官庁との調整を行なっている段階というような回答だった。

質問 NIE評価について

NIEの重要性の評価について尋ねる。

答 教育課長

知識基盤社会における教育に新聞の特性を活用し、今を取り入れる教育として創意工夫に満ちた教育が行っているものと認識している。

本町の対策を尋ねる。

答 教育課長

園・小・中が連携をしてノーテレビ・ノーゲームの日を設定し、広報に努めたことで、保護者に対しても一定の理解が得られたものと考えている。小中学校としても再度、保護者の協力・理解のもと、ノーテレビ・ノーゲームの日を更に設定していくことを検討している。また、保護者に対しては、PTAの全体会等でネットトラブルの研修会を開催し、理解を深めて頂くということも行なっている。児童生徒に対しては授業の中でネットの適切な利用方法やネットトラブル等について指導を行なっている。

質問 豪雨対策について

住民の避難手順を定めた地方自治体の行動計画タイムラインの作成が必要と思うが、本町の計画を尋ねる。

答 町民福祉課長

現在、矢祭町地域防災計画があり、滝ノ沢の水位計・地域情報システムで管理されている。久慈川の特異性が

育に新聞の特性を活用し、今を取り入れる教育として創意工夫に満ちた教育が行っているものと認識している。

質問 県の義務教育担当者は、今後新聞を読むよう啓発をしていく指導をしようと言っているが、本町の考えを尋ねる。

特に新聞を活用した学習等を学校等に位置付けてはいないが、中学校では新聞を教材として活用している。また、小学校では子供向けの新聞を2紙購読し、図書館ニュースとともにメディアセンターに配置している。指定校と同じような内容を、現在、中学校では新聞を活用した授業を行なっている。

答 教育課長

住民の避難手順を定めた地方自治体の行動計画タイムラインの作成が必要と思うが、本町の計画を尋ねる。

質問 豪雨対策について

現在、矢祭町地域防災計画があり、滝ノ沢の水位計・地域情報システムで管理されている。久慈川の特異性が

答 町民福祉課長

具体的に結実するかどうかは確約・確信は持てないが、地域内エコシステムという可能性として小型熱電併給プラントに着目している状況である。農業利用、温水利用、熱利用、電気利用を併給出来るということから直接利用できる可能性のある施設というものは潤沢にあるのではないかと考えている。直接の雇用は期待できないが波及的に雇用を生んでくれれば、またその可能性は十分にあると考えている。

かどうか、具体的な貢献についてどの様に受け取っているのか。

答 事業課長

具体的に結実するかどうかは確約・確信は持てないが、地域内エコシステムという可能性として小型熱電併給プラントに着目している状況である。農業利用、温水利用、熱利用、電気利用を併給出来るということから直接利用できる可能性のある施設というものは潤沢にあるのではないかと考えている。直接の雇用は期待できないが波及的に雇用を生んでくれれば、またその可能性は十分にあると考えている。

質問 買い物支援事業について

買利物支援事業の現状と今後の見通しについて費用対効果も含めて伺う。

答 事業課長

現在、利用件数が落ち込んでいるといふ状況がある。商工会の関係者を中心となり現在協議をしており、買物弱者だけではなく幅広い人に使ってもらおうと、費用対効果の方も高めていかなければなら

があり、滝ノ沢側には堤防がないため、前回の見直しの際に水位の判断基準が下がったという経緯がある。県ではこの水位の判断基準の見直し作業に入るようであるため、その際にタイムライン等を含め計画を見直したいと考えている。

答 町民福祉課長

本町には8カ所の簡易水位計の設置が決定したという通知が入っている。

質問 ブロック塀点検について

学校施設や通学路周辺のブロック塀点検について尋ねる。

答 教育課長

園、小中学校等町内の教育施設について点検を行い、全施設ともに施設内に倒壊の恐れのある構造物がないことを確認している。また、施設内にブロック塀は設置していない。通学路周辺のブロック塀については、小学校において危険なブロック塀の有無

について点検を行っている。

質問 空き家バンク制度について

空き家バンク制度の設置と利用について尋ねる。

答 事業課長

今年度中に空き家バンクを立ち上げたいということで準備を進めている。年内を目途に運用開始ができるのではないかと考えている。

質問 モニタリングポストについて

モニタリングポストの設置等について尋ねる。

答 町長

町としては現状のまま設置しておいていただけるよう国・県に要望したいと思う。

質問 農業活性化の6次産業化について

農業活性化の6次産業化の戦略について本町の考えを尋ねる。

答 事業課長

6次産業化に特化した形での推進を行なっているという状況にはない。新商品の開発・試験販売といったものに使える予算として、矢祭町地域産業振興基金事業及び農産物PR支援事業

蒟蒻生産奨励事業を実施しており、加えて国の耕作放棄地対策事業も使える部分に充てていくという形で進めている。

質問 鳥獣対策についてはいかがか。

答 事業課長

有害鳥獣対策専門員による定期的なパトロール、有害鳥獣捕獲隊によるイノシシの捕獲、捕獲に対する奨励、電気柵に対する助成事業をしており、特に共同設置については上限なしで2分の1を助成している。

質問 カワウ・シラサギ等、害をなす動物に対して町の考えを伺う。

答 町長

国・県と折衝をしながらこの駆除も考えていくべきだと思っている。

質問 イノシシの体を切り分けるような機械導入などを提案することで、鳥獣害の処理の推進をより良い方向に進めていくことはできないのかその点について伺う。

答 町長

東白衛生組合として機械の導入も検討課題になると思うが、高額な機械になる



鈴木正美議員

一般・福祉・農林行政

質問 下関小学校跡地の木質バイオマスプラントについて

事業の進捗状況について伺う。

答 事業課長

補助金を町単費により措置しており、利用の呼びかけをしている。また、ふくしま・地域産業6次化推進協議会に参画しており、取り組んでいる者に情報を流しモデルを作っていくことが必要と考えている。

質問 本町の経済成長率について

本町の経済成長率は前年比マイナス26.7%と発表していたが、そのマイナス要因を尋ねる。

答 町長

これはまさに町内企業の製造業の出荷不振が最大の原因であり、その原因は為替相場である。

と住民負担が発生する。その辺の兼ね合いも検討しながら東白衛生組合として今後の課題として検討して参りたい。

答 事業課長

機械の導入を含めイノシシの処理については東白川4町村で組織している広域協議会の中で話題として出てくる。単純に機械導入ですべてが解決するという状況にはないのでその辺を担当者レベルで、もう少し協議をして良い方向を提案させて頂ければと思っている。

一般・環境・交通行政



青砥安彦議員

質問 県への支援要望について

問 東白川地方町村会で県に要望した詳細な内容と結果を伺いたい。

答 町長

6月4日に地域医療の充実及び医師の確保について、増厚生病院の医師確保

の問題で、小児科医の確保、産婦人科の維持・存続、人工透析診療に対する常勤医師の確保ということ、県立医大と県保健福祉部長に要望をしている。また、一般国道主要地方道の整備促進についての要望活動で

国道118号、289号、349号の整備促進を土木部長に要望している。
問 毎年、前進がみられているのかどうか。

答 町長

医師については、全県下医師不足で県立医大でもなかなか要望に応えられないということである。
地方の主要道路である国道は毎年少しずつはやっている。

質問 男女共同参画について

問 策定状況を伺いたい。

答 教育課長

現段階では策定していない状況である。

問 いつごろを目途に作成するのか。

答 教育課長

男女共同参画社会基本法第14条第3項では計画の策定は努力目標として記載されているので、現段階とし

てはいつまでにとりような計画は持っていない。

質問 観光資源管理計画策定委員会について

問 現状と素案的な考えがあれば聞きたい。

答 事業課長

ワークショップの成果をもとに現在原案を作成している状況である。原案策定終了次第、委員会を立ち上げたいと思っている。

質問 環境保全対策について

問 ゴミ問題に対する認識と考えを伺う。

答 町民福祉課長

大変問題となっていることは状況を見てわかる。モラルの低下以外に考えられるものはない。自己管理が大変重要であり、そういうことに頼るしかないのが現状である。モラルを高めていく、住民の方に周知をしていくという方法しかないと思われる。

問 ゴミ監視員制度を町民に周知し、情報収集に努めてほしいが。

答 町民福祉課長

広報等により町民への周知は行っているがその辺を再

度周知したいと考えている。

質問 交通安全対策について

問 農道における交通安全確保について伺いたい。

答 町民福祉課長

警察署に確認したが、農道の規制はできないということである。また、農道には設計速度がない。看板等の設置には、地域住民からの要望が重要かと思われる。

質問 国道118号山野井カーブについて

問 国道118号山野井カーブ歩行者の安全確保について、現在はどういう状況になっているのか伺う。

答 町長

建設事務所の話によると、現在、測量中である。
問 土地買収の方も進んでいるというようことだが、それは歩道整備の方なのか。

答 事業課長

現在は用地測量中で、用地に関してはまだこれからである。国道118号約1キロの区間について歩道を整備するための工事ということである。

教育・防災・環境行政



鈴木一議員

質問 通学路支援事業について

問 通学路の安全対策について、文科省は教育委員会に対し通学路の点検をする際に防災面を考慮するように指導されているが、町の安全対策について伺う。

答 教育課長

ブロック塀の倒壊等の事案を受け、危機管理マニュアルの見直しをするよう小中学校に指導している。また、事案の情報等を得た場合は、小中学校に対し、教育ポータルサイト、小中学校ホームページやマチコミメール等を利用して文書により保護者や地域にも情報提供するように注意喚起をして安全指導に努めている。

問 旧関岡小学校のプール側面のブロック塀の安全性はどうなのか伺う。

答 自立総務課長

つぶさに目視して調査を

したという経緯はない。質問頂いたことを基に調査をしていきたい。

質問 防災対策について

問 河川氾濫時の対策や災害計画などを作り、現在、砂防ダム、堰堤、農業・災害用ため池の状況確認や点検をしているのか、また、今後の対応について伺う。

答 事業課長

そういった観点での砂防ダムの数等々の方は管理するということなどは出来ていない。

問 避難計画や避難訓練等を支援するような事業は町にはあるのかどうか伺う。

答 町民福祉課長

避難訓練は現在のところ実施の予定は立っていない。地域防災計画の改定が今後出てくるのでその時にあらためて検討して参りたい。

質問 放射線監視装置（モニタリングポスト）について

問 町内19カ所に設置されているモニタリングポストを現在そのまま設置可能にするのか、撤去するのか町の考えを伺う。

答 町長

一般・住宅・教育行政



本多勇也議員

質問 町づくりについて

問 少子高齢化と人口減少が進んでいく時代において、人づくりが大切であると思うが、地域コミュニティを活性化するための考えを伺う。

答 自立総務課長

人づくりは町の将来にとって最重要課題であると思っている。生活全般が便利になったことで、地域内での活動、コミュニティも同時に希薄となったのではないかと思うが、昔からの伝統を受け継ぎ立派に地域の絆を深めている地域も多

くある。町としても町民とともに今後の課題に対する共通認識を持ち、自助・共助・公助の役割を見直していく必要があるのではないかと考えている。

問 昔からの伝統行事があるかと思うが、地域の活性化というところで役場職員も積極的に地域の行事に参加すると思う、その辺について町はどう考えているのか伺う。

答 町長

ポンプ操法の選手としても町職員が参加し、一生懸命町の事務事業をやりながら、朝早く或いは夜遅く、消防団活動をしたことは、彼らにとって大きな財産になって残るのではないかと

問 彼らが、一般町民と一緒にやってこれからの矢祭町づくりをし、リーダーになって立派に役割を果たしてくれるものと思う。町づくりはやはり人づくり、人づくりは教育からである。矢祭町が元気で、そして将来にわたって町政の発展が出来るよう町職員もしっかりと地域に向いて頂き頑張ってもらおうよう督促して参る。

問 高齢者が未永く達者で

度周知したいと考えている。

問 農道における交通安全確保について伺いたい。

答 町民福祉課長

警察署に確認したが、農道の規制はできないということである。また、農道には設計速度がない。看板等の設置には、地域住民からの要望が重要かと思われる。

質問 国道118号山野井カーブについて

問 国道118号山野井カーブ歩行者の安全確保について、現在はどういう状況になっているのか伺う。

答 町長

建設事務所の話によると、現在、測量中である。
問 土地買収の方も進んでいるというようことだが、それは歩道整備の方なのか。

答 事業課長

現在は用地測量中で、用地に関してはまだこれからである。国道118号約1キロの区間について歩道を整備するための工事ということである。

いてもらうためにも楽しい老人クラブを構築しなくてはならないと思うがその辺の考えはいかがか。

答 町長

町としても色々助言・支援はしなくてはならないと思うが、高齢者自らが魅力ある活動を展開していくということが、これからの高齢化社会の一つのモデルになるようなそういう活動をしてもらいたいと思っている。

質問 若い人の結婚新生活支援について

問 結婚して町に住宅取得しようと思うときに支援してはどうか。

答 自立総務課長

現在行っている支援策としては、結婚祝い金支給事業を実施しており、婚姻時と婚姻3年目に10万円の合計20万円を支給している。また、子育て世代定住支援事業助成金があり、結婚3年未満の夫婦についても子育て世帯とみなすということから住宅の新築に際し町内在住者1坪当たり2万円、町外からの転入者は1坪当たり4万円という支援策となっている。また、中

古住宅取得についても助成を行っている。

答 事業課長

定住支援事業の上限については、町内の方の上限が100万円、町外の方が200万円ということ、50坪までとなっている。

質問 町営住宅全般について

問 5つの町営住宅の入居状況について伺う。

答 事業課長

現在、5住宅合わせて全109戸あり、うち、88戸が入居している。

問 退居した方の内、町営住宅使用料の滞納者はいるのかどうか。また、退居する際にある程度原形に戻して退居するのはいかがでしょうか。

答 事業課長

退居した滞納者もいる状況で、特に3件ほど徴収困難な状況がある。また、退居の立ち合い検査を実施し、退居時、不備があれば直すよう指導している。

問 21戸の空き室について広報とかはやっていないのかどうか。

答 事業課長

調査の結果、入居できる

できないということがある。基本的に入る人を募集するという積極的な売り出しは控えているというのが現状である。

質問 給食費について

町は給食費の補助を行っているが、滞納額はあのか何う。

答 教育課長

保護者の理解や各学校の先生方のご努力もあり、毎年完納している状況である。未納があった場合は、学校からの督促を毎月行って頂いており、年度末までには必ず納めて頂くようになっている。

教育・一般・福祉 住宅・農業行政



菊池淳之議員

質問 教職員の負担軽減について

教職員の負担軽減、特に部活動をどのように考えているのか何う。

質問 空き家対策について

空き家対策事業計画と進捗について何う。

答 事業課長

空き家対策事業を統括するような形になる矢祭町空き家等の適正管理及び活用促進に関する条例（仮称）を策定し、総合的な対策を講じていきたいと考えている。具体的な対策計画として、矢祭町空き家対策計画を策定したいと考えている。現在検討中である。出来れば条例の方を12月議会に上程できるように進めていければと考えている。

質問 農家民泊について

農家民泊事業、人を招く大きな期待がある。どのような方向性があるのか、動いているのか、その辺について尋ねる。

答 事業課長

既に営業しているのが1軒、内川地区で現在開設に向けた手続きを進めているのが5、6軒あるという状況である。昨年10月矢祭町農泊推進協議会を立ち上げ、振興公社とJAと町で組んで、国の農山漁村振興

答 教育課長

県教育委員会の教職員多忙化解消アクションプランをもとに、国のガイドライン等を参考にしながら、部活動と教育課程との関係についても町校長会と連携を図り、近隣教育委員会等の動向を見ながら対応を検討して参りたい。また、矢祭町立矢祭中学校部活動設置要綱を制定し、来年度より施行となるため、現在準備を進めている。また、町教育委員会としても町講師を配置し長時間勤務の改善を図るよう対応している。

質問 もったいない図書館の閉架書庫について

もったいない図書館の閉架書庫にある図書の貸し出しを行っているのかどうか何う。

答 教育課長

閉架書庫の図書が全く利用されていないということではなく、もったいない図書館では毎年閉架書庫から開架書庫・もったいない文庫・事業所文庫等への入れ替え作業を行っている。また、昨年度からパソコンやスマートフォンから図書の

答 教育課長

閲覧ができるようになってきている。閉架書庫に所蔵している図書についても閲覧ができるような状況となっており、十分に活用されている。閲覧システムの関係で、他市町村や他県の図書館から貸し出しの依頼もあり、相互貸出システムにより、貸出しを行っている。

質問 大学入学一時金貸付事業の利用状況について

近年の利用状況について何う。

答 教育課長

ここ数年は利用される方が少なく、平成21年度2件、22年度1件、23年度1件、25年度1件、今年度1件という状況となっている。

身元調書で保証人を付けるが、垣根が高いという印象がある。借りやすくするためにこれをなくすことが出来ないものか、改善の考えがあるかどうか何う。

答 町長

お貸ししているのは税金の一部である。悪意で返済しない人はいないと思うが、お貸した金が戻ってこないということになれば、町民に非常に申し訳な

答 教育課長

い話である。一般の金融機関でも必ず保証人は付けている。これを撤廃するということは非常に難しい問題だと思ふ。

質問 収入未済について

収入未済の徴収の作業、実績について何う。

答 自立総務課長

白河地方広域市町村圏整備組合への委託と収納事務は役場OBの方に委託している。滞納整理班は、正職員の全員体制による徴収ということである。現在23班で行っているところである。

29年度の徴収に関しては、184回で718万7,940円の徴収額となっている。白河地方広域圏の滞納整理課の方は、平成26年度と平成29年度を比較すると徴収金額ベースで5倍ほどの成果を上げている。

質問 時効の中断をしているものまで含めて白河地方広域圏に移管しているのかどうか。

答 自立総務課長

原則5年間に遡ったものだけということになってい

答 事業課長

ふれあい拠点事業補助で物品配達サービスを行っているが、その利用状況について何う。

答 事業課長

平成29年4月から3月が計29件、30年4月から8月現時点では4件となっている。

利用数について、何件ぐらいでの運営を考えているのか。

答 事業課長

福祉部門とそれ以外の利用とに分けて考える必要がある。福祉部門については何件と言うよりも必要と思われる方がきつと利用できることの方が重要かなと思っている。その他の産業部門から商工振興の側面も含めて、福祉部門の方の負担を出来るだけ減らすためオプショナルな部分かつ商店にとつて1つの販売促進の選択肢になればということ、現在議論して頂いている関係者と詰めていきたい。

交付金を利用し農泊を推進する体制をとっている。

土木・一般行政



藤田玄夫議員

質問 国道349号下関工区の進捗状況について

国道349号下関工区の進捗状況について何う。

答 事業課長

県の方へ問い合わせたところ、平成30年度は埋蔵文化財及び本調査を実施し、試掘は7月に完了しており、本調査は10月に完了予定で、平成30年代前半の事業完了に向けて工事を実施していくという回答だった。

質問 旧下関小学校再利用計画について

旧下関小学校再利用計画でスタートした「独楽やまつり」は、現在小学校の体育館、校舎の方の改築も進んでいると思うが、工事の進捗状況を何う。

答 事業課長

現時点で町が把握している範囲では、モデルルームのオープンを予定しているということ、体育館の方に熱電併給プラントの搬入はほぼ完了しており、旧校舎の一部の部屋をモデルルーム及び事務所スペースとして改修している。

質問 地元、地域住民には実態が見えない。詳細等がわかかったら、広報等・夕刊等を利用して現在の進捗を町民に示してほしいが、いかがか。

答 事業課長

町から事業者の方へ事業計画について、地元の説明をしてもらいたいという申し出をしている。また、相手方も地元への説明をしたという希望をしているので、ある程度形になれば説明会を開くというような意向はあるように聞いている。

質問 矢祭町の自然保護について

追分馬渡戸の牧野問題も一つの問題提起なのかと思うが、矢祭町の山林の乱開発を阻止し、現状のように保全していく必要が多々

あると思うが、その点について町の考えを何う。

答 町長

山頂に近い森林・林野については、水源涵養が非常に大きな役目であろうと思う。町としては乱開発されないようにしっかりと見つめながら、権限のある県当局とも連携を取り、これからの推移を見守っていかなければならない。出来る限り現状の自然保護を維持しながら、山林体系の構築、林業への関与等を大事にして参りたい。

質問 町として残さなければならぬ、守らなければならぬ部分の共有地において、維持困難な場所についての減免措置や軽減措置が税の中で行えないか何う。

答 町長

税条例の変更は非常に難しいものがある。議会の同意を得なければ方向性も決められない。将来に渡り木材の低迷が続くのかどうかも我々では予想がつかない。少し時間をかけて検討する問題かと思う。

質問 当時の組合員数を確保できない、少人数で広大な面積の共有地を維持しな

ければならないとなると難しいのでは。減免できるような策はないものか何う。

答 自立総務課長

水源涵養機能保全という目的で、保安林の指定を受けられれば非課税となる。ただ、これについては条件も伴う。林地開発などの開発行為、経済行為も制限されるということ前提となければならないため、極めて限定的となる。質問の趣旨にかなうものではないのかなと思う。

質問 ある程度制約は受けるが共有地の関係者の皆さんに理解を頂ければ、取り組んで頂き現状の山林の姿を維持して頂きたいと考えるが、その辺についてどうか。

答 町長

保安林の指定は非常に制約がある。砂防指定地になれば必ず保安林の指定になるが、砂防ダムを作るのに県が断念している場所が何箇所もある。そういうことも考えながら、町としてもできる限り一生懸命努力し、地域の皆さんにも頑張ってもらえるような方向性を見出していきたいと思う。

定期監査実施

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、10月15日、18日、19日、24日の4日間、鈴木邦美、緑川裕之監査委員は財務に関する事務の執行や町の経営に係る事業の管理、工事内容と進捗状況、中学校、町の出先機関の監査を実施しました。

◎監査内容

- 10月15日、18日
 - 町の財産に関する事務の執行
 - 町の経営に係る事業の管理
- 10月19日
 - 〈工事現場進捗状況・踏査〉
 - 平成29年度軽費老人ホーム新築工事（継続事業）
 - 平成30年度福祉施設外構工事
 - 平成30年度体育センター床改修工事
 - 平成30年度ユーパール祭空調機修繕工事
 - 平成30年度役場庁舎入口改修工事
 - 平成30年度流水プール起流取替工事
 - 平成30年度中茗荷地内茗荷用水路補修工事
 - 水道基幹改良事業配水管布設替第1回工事
 - 水道基幹改良事業配水管

- 布設替第2回工事
 - 防火水槽水利状況確認
 - （3箇所 東館字山野井地内外）
- 10月24日
 - 〈学校及び出先機関〉
 - 矢祭中学校、保健福祉センター、放射性物質濃度検査所、米の全袋検査所



定期監査をする監査委員



踏査現場（上茗荷地内）



踏査現場（役場庁舎入口）

福島県町村議会議員研修会

10月23日（火）、郡山市「郡山ユラックス熱海」において、県内の町村議会議員の研修が行われました。本町からは議員全員が参加し、東京大学法学部・法学政治学研究科教授 金井利之氏の「地方議会のあり方・活性化について」、日本大学法学部教授 岩井奉信氏の「今後の政局・政治展望」と題した講演を拝聴しました。



議会の動き

★8月

- 1日 圏域市町村長及び代表議長会議（白河地方広域圏会議室）
- 2日 福島県町村議会議員長会正副議長・理事監事合同会議、要望活動（県自治会館）
- 3日 第1回3支部合同防犯ドッジボール大会（体育センター）
- 6日 決算審査（役場第1会議室）
- 8日 平成30年第3回白河地方広域市町村圏整備組合議会定例会（白河市・クリンセンター会議室）
- 8日 決算審査（役場第1会議室）

- 18日 ゆずと鮎の里「やまつり」あゆ釣り大会（ユーパール矢祭裏へレポート）
- 19日 福島県総合体育大会県民スポーツ大会県南地域大会（山村開発センター）
- 20日 国に対する要望実行運動（東京都・参議院議員会館）
- 22日 例月出納検査（議員控室）
- 23日 福島県町村議会正副議長・事務局長研修会（福島市）
- 26日 東白川防犯協会連合会定期総会（棚倉町）
- 30日 東白衛生組合議会第3回臨時会（塙町・東白衛生組合会議室）
- 31日 第41回福島県消防操法県大会（福島市）
- 31日 東白川地方町村議会議長会第2回定例会（棚倉町）
- 31日 東京電力への要求活動（福島への復興再生に関する要求書）（福島市）

★9月

- 4日 議会運営委員会（議員控室）
- 13日 決算特別委員会
- 16日 矢祭町敬老会（ユーパール矢祭）
- 17日 県南地方総合防災訓練（棚倉町）
- 20日 例月出納検査
- 21日 県南地域における議会の情報交換会（白河市）
- 21日 交通安全祈願祭（関岡地内）
- 26日 白河地方広域市町村圏整備組合一般会計決算審査（白河地方広域圏会議室）
- 26日 東白衛生組合議会正副管理者等視察研修（岩手県）
- 28日 第3回町村長と議長・副議長等による懇談会

★10月

- 4日 一般廃棄物（第2期）最終処分場竣工式及び落成式典（東白クリンセンター）
- 5日 防犯協会3支部合同防犯パレード（矢祭中学校前）
- 6日 やまつりこども園運動会（こども園々庭）
- 13日 はなわ育成園ガーデナーパーティ（塙町）
- 15日 定期監査（議員控室）
- 16日 県南地方町村議会議長会正副議長セミナー（玉川村）
- 18日 定期監査（議員控室・現場）
- 19日 東白衛生組合第4回定例会（塙町）
- 20日 矢祭小学校学習発表会
- 21日 矢祭町消防団秋季検閲（矢祭中学校）
- 22日 レスポールやまつり開所十周年記念式典（ユーパール矢祭）
- 23日 例月出納検査（議員控室）

研修会（ユラックス熱海）
定期監査（学校・出先機関）



請願・陳情について

請願、陳情はその取扱いを議会運営委員会で協議します。12月定例会に請願、陳情をされる方は平成30年11月28日までに提出願います。

行事&お知らせ

情報局

案内

問い合わせ 福島労働局総務部労働保険徴収室 ☎024・536・4607

くは、福島労働局のホームページをご覧ください。
日程 11月20日(火)▼とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター) / 11月26日(月)▼いわき新舞子ハイツ / 11月29日(木)▼アピオスペース / 12月7日(金)ビッグパレットふくしま

方振興局県税部 ☎024・8・23・1517
国の教育ローンのお知らせ
日本政策金融公庫国民生活事業では、高校や短大、大学などに入学・在学中に必要な資金の貸し付けをしています。入学金や授業料のほか、受験時の交通費や宿泊費、在学中の通学費用などにも利用できます。詳しくは、ご連絡ください。
利用資格 大学、大学院、短大、専修学校、各種学校、高等専門学校、高等学校などに入学・在学している方の保護者
問い合わせ 教育ローンコールセンター ☎0570・008・656

募集

お問い合わせください。
平成31年度白河看護学院生徒募集

受験資格 高校卒業(見込みを含む)、または同等の学力を有する者(中学校卒業でも履修が可能と認められる方を含む)ただし、社会人枠入試は、20歳以上で2年以上の就労経験があり、専願の者
定員 30人
試験科目 一般入試▼国語、数学、作文、面接 / 社会人枠入試▼作文、面接

試験日 一般入試1期▼平成31年2月7日(木) / 一般入試2期▼平成31年2月21日(木) / 社会人枠入試▼平成30年12月20日(木)

問い合わせ 白河医師会白河看護学院 ☎0248・23・3701

救命講習会を開催します
主に成人に対しての心肺蘇生法やAEDの使用方法、止血法、異物除去法を学ぶ救命講習会を開催します。詳しくはお問い合わせください。
日時 11月6日・12月4日(火) 午前9時〜正午
場所 白河市社会福祉協議会
問い合わせ 白河消防署 ☎0248・22・2155

働き方改革関連法が順次施行されます

厚生労働省からのお知らせです。働き方改革関連法が成立し、平成31年4月1日より順次施行されます。それに伴い、事業主・人事労務担当者向けに、県内4会場で、関連法についての説明会を開催します。詳しくは、お問い合わせください。

三世帯同居・近居住宅を取得する方へ

子育て支援策の一環として、県内に三世帯以上の方が同居又は近居する住宅を平成29年4月1日から平成32年3月31日までに取得した場合、取得した住宅に係る不動産取得税が申請により軽減されます。手続きに必要な書類など詳しくは、福島県県南地方振興局県税部へお問い合わせください。
問い合わせ 福島県県南地方振興局県税部 ☎0248・23・3701

県民健康調査「妊産婦に関する調査」

福島県立医科大学では、県の委託を受け、県民健康調査の一環として「妊産婦に関する調査」を11月より行っています。詳しくは、お問い合わせください。

相談

行政相談委員による相談所を開設します

福島地方法務局と福島県人権擁護委員連合会は、11月12日(月)から18日(日)まで全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間として、パートナーからの暴力やストーカーなど女性をめぐる様々な人権問題の解決を図るため、電話相談の取組を強化します。秘密は守られます。相談は、人権擁護委員及び法務局職員が対応しますので、お気軽に

白河司法書士総合相談センター法律相談

ご相談ください。なお、強化週間以外の日においても、相談に応じています。
期間 平成30年11月12日(月)〜平成31年11月18日(日)
時間 午前8時30分〜午後7時(11月17日(土)・18日(日)は午前10時〜午後5時まで)
相談番号 ☎0570・070・810
問い合わせ 福島地方法務局人権擁護課 ☎024・534・1994

白河司法書士総合相談センターでは不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する法律相談を行います。相談は無料ですが、事前に予約をお願いいたします。また、緊急を要するものについては、最寄の相談員を紹介いたします。秘密は厳守します。
開催日 12月6日(木)
時間 午後5時〜午後8時
場所 マイタウン白河(白河市本町2番地)
予約・問い合わせ ☎0120・81・5539(平日午前10時〜午後12時30分、午後1時30分〜午後4時)

消防分署からのお願い

秋の火災予防運動が、11月9日から11月15日までの7日間にわたり、全国一斉に実施されます。大切な家族や自分の命、そして財産を火災から守るために住宅用火災警報器や住宅用消火器を設置や点検を行いましょう。

また、寒くなり暖房器具などの火の取扱いが増えてくる季節です。火気の使用には十分に注意し、近所にお年寄りや体の不自由な人がある場合は、お互い助け合って火災予防に努めましょう。

平成30年度危険物安全週間推進標語
「この一球 届け無事故へ みんなの願い」

●町内火災・救急件数
(平成30年1月1日~10月15日)
火災件数 1件
救急出動 183件

「火事・救急・救助は119番」
問 棚倉消防署矢祭分署 ☎46-2119

人の動き

10月1日現在の住民基本台帳より()内は前月比

人口	5,824人 (-9)
男	2,856人 (-7)
女	2,968人 (-2)
世帯	2,055世帯 (±0)

●赤ちゃん誕生おめでとう(敬称略)

赤ちゃんの名前	性別	保護者	地区
鈴木つぐみ	10/1	啓也・牧	下石井
鈴木ひかり	10/1	啓也・牧	下石井
小室 柊翔	10/3	翔志・恵理子	東 館
海野 水音	10/3	拓椰・拓見	東 館
鈴木 温仁	10/10	修宏・郁美	中石井
石井 永煌	10/13	壽君也・美佳	東 館
藤崎 紗渚	10/19	豊・恵	小田川

●お悔み申し上げます(敬称略)

亡くなられた方	年齢	届出者	没月日	地区
近藤 タメ	94	隆夫	9 / 30	下関河内
塙 英雄	86	正美	10 / 2	下関河内
豊田 コウ	84	洋子	10 / 3	東 館
菊池 真一	60	昌則	10 / 7	東 館
藤田 慎良	92	洋一	10 / 14	東 館
古川 仁	83	伸一	10 / 16	中石井
吉成 イネ	69	一美	10 / 18	内 川
鈴木マスイ	89	政司	10 / 18	東 館
菊池キヨノ	90	幹雄	10 / 21	戸 塚
八幡スミ子	94	眞一	10 / 22	東 館
菊池 雅雄	86	芳	10 / 24	下石井

●今月の納税

固定資産税▶4期
国民健康保険税▶6期
介護保険料▶6期
後期高齢者医療保険料▶4期
納期限(口座振替日)▶11月30日(金)

●あとなぎ

7ページで紹介させていただいた「ふくしま駅伝矢祭町チーム」の選手たちは、9月の下旬から厳しい練習に励んでいます。今月18日の大会では、矢祭町の名を胸にこれまでの成果を十分に発揮した力走を見せてくれることと思います。町民のみなさんもぜひ、各中継地点や沿道、テレビを見ながら応援をお願いします。23名の選手のみなさん頑張ってください。(海)



〔宝坂在住〕

お子さん 豊田結惟ちゃん (7) 晃佑くん (3)
お父さん 真吾さん お母さん 千恵さん

宝坂在住の豊田さんご家族。お父さんの真吾さんとお母さんの千恵さんは、二人のお子さんに「元気で思いやりのある子に育ててほしいです。」と願っています。ご両親に姉弟の性格を伺うと「結惟は、優しくておとなしい、大舞台に強い性格です。晃佑は、人見知りはしませんが、恥ずかしがりやで人前では緊張してしまう性格ですね。」と教えてくれました。また、子どもたちにまつわるエピソードを聞くと「今までは、トンチンカンな会話しかできなかった晃佑が、こども園で習った言葉を使って、普通に会話ができるようになった時に思わず笑ってしまったなんてことがありましたね。」と微笑みながら真吾さん、千恵さんは話します。そんな二人の成長を楽しみにしながら、ご両親はこれからも暖かい家庭を築きます。

11月情報カレンダー

〔省略〕

○…当番医 山開…山村開発センター 館山…館山荘
塙…塙厚生病院 ユ…ユーバル矢祭 保セ…保健福祉センター

日	月	火	水	木	金	土
4 ●矢祭町文化祭 ○大木医院 ☎33-2424	5 ●カンガルーくらぶ	6 ●3歳児健康診査 保セ (13:00~13:10) ●元気づくり教室 館山(14:00~15:00) ●カンガルーくらぶ	7 ●運動教室 ●カンガルーくらぶ	8 ●母親学級 塙 (13:30~15:30) ●カンガルーくらぶ	9 ●カンガルーくらぶ	10 ●青少年の主張大会
11 ○深谷クリニック ☎33-3223	12 ●心の健康相談会 保セ (13:00~16:00) ●3か月児健康診査 塙 (13:30~13:40) ●カンガルーくらぶ	13 ●カンガルーくらぶ	14 ●運動教室 保セ (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	15 ●母親学級 塙 (13:30~15:30) ●11か月児健康診査・歯科クリニック 保セ (13:00~13:10) ●カンガルーくらぶ	16 ●カンガルーくらぶ	17
18 ●矢祭読書の日 ●ふくしま駅伝大会 ○車田病院 ☎43-1019	19 ●カンガルーくらぶ	20 ●子宮がん・骨粗鬆症検診 保セ 9:00~10:00 ●元気づくり教室 館山(14:00~15:00) ●カンガルーくらぶ	21 ●運動教室 保セ (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	22 ●カンガルーくらぶ	23 ○おひら整形外科クリニック ☎33-9468	24
25 ○塙厚生病院 ☎43-1145	26 ●家族の相談会 保セ (13:00~16:00) ●カンガルーくらぶ	27 ●カンガルーくらぶ	28 ●運動教室 ●カンガルーくらぶ	29 ●カンガルーくらぶ	30 ●在宅医療住民セミナー 保セ (13:30~15:30) ●カンガルーくらぶ	12/1
2 ●第23回矢祭ふれあい駅伝競走大会 ○木村医院 ☎46-3528	3 ●心の健康相談会 保セ (13:00~16:00) ●カンガルーくらぶ	4 ●カンガルーくらぶ	5 ●運動教室 保セ (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	6 ●母親学級 塙 (13:30~15:30) ●カンガルーくらぶ	7 ●カンガルーくらぶ	8

※ユーバル矢祭では、下記のとおり300円で入浴できる日帰り温泉券を配布いたしますので切り取ってご利用ください。

東館温泉ユーバル矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成30年12月31日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300

東館温泉ユーバル矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成30年12月31日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300

東館温泉ユーバル矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成30年12月31日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300